



千 貴 敷

～ 明日の栄えは我が担う ～

目指す子どもの姿
自分を磨く子
ともに高め合う子
社会を支える子

令和2年12月24日
嵯峨島小中学校
校長 竹谷厚則

2学期が終わりました

長かった2学期が終わりました。停電や台風襲来でスタートした2学期でしたが、大きな事故もなく過ごすことができました。また、運動会や学習発表会などの大きな行事も、無事終えることができました。これもひとえに、保護者や島民の皆様の御協力のお陰です。ありがとうございました。

子ども達は、運動会などの大きな行事や駅伝大会や小体連記録会の対外的な活動、そして校外学習などを行いました。そのなかで、2学期の目標である「**進んで学ぶ**」を体現し、大きく成長することができました。この成長を3学期の指導につなげ、さらに成長させて、次の学年につなげたいと思います。



児童生徒会の様子

さて、いよいよ待ちに待った冬休みです。年末年始は、クリスマスや正月があります。また、島外からの人が帰ってきたりします。さらに、テレビやゲームなどに使える時間も増えて、普段と違う生活になりがちです。この冬休みを楽しんで過ごしてもらいたいのですが、**生活習慣**が乱れすぎないように、子ども達の生活に注意を向けていただき合いと思います。

新型コロナへの対応

年末年始は、人が集まる機会が多くあります。現在、長崎県でも感染者が多く出てきています。マスクの着用や手洗い、換気などを行い、少しでも安心できる環境で過ごしていただきたいと思えます。

新型コロナに関する教育委員会と学校からのお知らせ文書を子ども達に持たせていますので、御確認のうえ、対応をお願いします。

善行児童生徒表彰

中3の奥野いつみさんが、長崎県教育会から善行児童生徒として表彰を受けました。

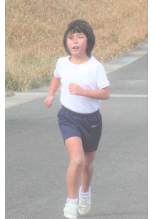
昨年度から、嵯峨島小中学校のただ一人の中学生として、児童生徒の先頭に立ち、話し合いや行事を引っ張ってきました。さらに、部活動や駅伝大会への意欲的な参加が認められたものです。



長崎県下で9組、個人表彰は2名しかいませんので、すごいことです。おめでとう！

応援ありがとうございました

12月17日(木)、風が冷たく、肌寒い天気の下、校内ロードレース大会を実施しました。港近くに1周500mのコースを設定し、小3は3周(1500m)、小5、中3は4周(2000m)を走りました。この日のために、体育やパワーアップタイムで練習を重ねてきました。全員が自己記録更新とはなりませんでしたが、一人一人が精一杯の走りをしていました。当日は保護者をはじめ、島民の方も多数応援に来てくださったおかげで、子ども達も力を頂き、力強い走りができました。



2学期の頑張りを3学期につなげよう

終業式で、小学5年の吉田幌舵くんが、「2学期にがんばったことと3学期にがんばること」を発表してくれました。全文は掲載できませんので、一部を紹介します。

◎ 2学期にがんばったこと

- (1) 朝の準備
- (2) 小体連記録会の練習
(50m走、ソフトボール投げ)
- (3) リーダー貯金

がんばったことを述べるとともに、がんばったことの成果や次の目標、応援や手助けをしてくれた人への感謝を発表しました。

「朝の準備」では、登校が早くなったことで朝の活動に余裕ができたこと、そしてこれからは、もっと余裕を持たせるために、工夫を加えることを。「小体連の練習」では目標達成に向けて、さらに努力を続けること、あきらめない気持ちが大切だと気づいたことを。「リーダー貯金」では、新しい目標を決めてがんばること、を述べました。さらに、来年度学校のリーダーになるために、今からがんばることを発表しました。



あと3か月で最上級生になる幌舵くんの成長に期待しましょう。

◎ 3学期もよろしくお祈りします。